

2023年3月19日 午前礼拝
「御霊に満たされなさい」 説教:大木英雄牧師

【引用聖句】

Iコリント 6:19&20

19. あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。
20. あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現しなさい。

【説教要約】

今回私は入院して病院の中で伝道しましたが、Aさんという方に「神様が人間を造られた証拠」を渡して説明したらAさんはうなずいてくれたので、うまく行ったと思っていましたが、Aさんは看護婦さんに私に伝道されていることを言いつけたのです。看護婦さんは看護婦会議で皆さんに言ったのです。それが病院長に知れて、私はみんなの前で病院長から罵倒されました。

それで私は祈りました。「聖霊はあなたがたにすべての事を教え」と御言葉にありますので、私はどうしたら良いのでしょうか？私は自分の知恵によって伝道したので、聖霊の導きによってやったのではないことが教えられました。ですから今日は「御霊に満たされる」方法について学びます。

Iコリント 6:19&20

19. あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。
20. あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。

(A) 聖霊についての説明

私たちは、「父なる神」「子なる神」「聖霊なる神」の三位一体の神様を信じています。この講壇にも縦、横、高さ、があるように3つで1つなのです。動物、植物、鉱物、とか気体、液体、固体とか3つで1つなのです。

「父なる神」のことを私たちは神様と言っています。

「子なる神」=イエス・キリスト

「聖霊なる神」私たちは聖書を読んでもわからないところがありますので、聖書の家庭教師と考えればよいと思います。「聖霊はあなたがたにすべての事を教え」(ヨハネ 14:26)

(B) 「あなたがたは、もはや自分自身のものではない」の説明

「あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり」私たちの心の中には聖霊様が住んでおられるのに、私たちは何かを決める時、95~100パーセント自分の考えで決めています。これは聖霊様を無視していることだと思えます。

「**聖霊はあなたがたにすべての事を教え**」と言っておられるので、「聖霊様どうしたらいいでしょうか」と、聖霊様に尋ねるべきです。私は「**聖霊はあなたがたにすべての事を教え**」を繰り返し、繰り返し暗唱します。すると、寝ているうちに、「こうしたらいいんじゃない」と、教えてくださいます。

自分で出来ることはほとんど自分の考えで決めています。自分で出来ないことにぶつかりと「**聖霊はあなたがたにすべての事を教え**」を暗唱します。そうすると寝ているときにアイデアが教えられます。

自分の限界にぶつかる所から恵みが始まります。一般的には自分の限界にぶつかりと、あきらめてしまいます。しかし限界にぶつかったところから、恵みが始まるのです。堺希望先生のメッセージからも教えられます。

ヤコブはお父さんをだまして長男の祝福を奪うのです。お兄さんのエサウは怒ってヤコブを殺そうとします。ヤコブはラバンのとこ所へ逃げます。ヤコブはラケルを愛したので結婚を申し込んだら、ラバンから騙されて14年間も働かされるのです。

それでも神様はヤコブを祝福してくださいました。そして神様はヤコブに「生まれ故郷に帰りなさい」と命令します。生まれ故郷には自分を殺そうとしているエソウが待っているのです。ヤコブは自分の財産を2つに分けて、その1つをエソウにあげて、エソウの怒りをなだめてもらおうとするのですが、それでもヤコブには平安がないのです。

それで最後に神様に、「私を祝福してください」とお祈りするのです。ヤコブは最後になってやっと「神様に私はどうしたらいいですか」と尋ねるのです。モーセは謙遜な人で、何か困ったことがあるとすぐ神様に尋ねています。

ダビデはバテシェバと姦淫の罪を犯し、その罪がばれないようにするために、バテシェバのご主人ウリヤを戦争の最前線に送り戦死したようにして殺すのです。預言者ナタンはたとえばなしをします。

「ある裕福な人は羊をたくさん持っていたが、友達が来た時、自分の羊を殺して御馳走にするのを惜しんで、1匹しか羊を飼っていない人からその羊を奪って殺し、自分の友達をもてなした。」

そのたとえ話を聞いたダビデは怒って「そんな奴は殺せ」というのです。その時ナタンは「そのひどい人はあなたです」というのです。ダビデは自分の罪を悔い改めます。神様はダビデの罪を赦してくださいます。このように人間はいつも自分の罪がわからないのです。

ガラテヤ 5:16,

私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。

肉の欲望を満足させるために、私たちはものすごく努力します。勉強もします。ものすごく努力する人と人がぶつかります。御霊によって歩まなければ、必ずぶつかります。御霊に満たされなければ解決の方法はありません。

(C)「あなたがたは代価を払って買い取られたのです」の意味

創世記 2:17,

しかし、善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べるその時、あなたは必ず死ぬ。」

死ぬとは神様との関係が切れることを言います。

創世記 3:5,

あなたがたがそれを食べるその時、あなたがたの目が開け、あなたがたが神のようになり、善悪を知るようになることを神は知っているのです。」

神のようになりとは神様に従わなくてもよくなるということです。アダムとエバはエデンの園で神様の家族だったのに、善悪の知識の実を食べたので、悪魔の家族になってしまったのです。

「あなたがたは代価を払って買い取られたのです」とは悪魔の家族から神様の家族に買い取られたという意味です。いくらで買い取られたのか、**イエス様の命**です。

ローマ 5:8,

しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。

イエス様が十字架で私たち罪人が受ける神様の裁きをイエス様が身代わりとして受けてくださったのです。

皆様私たちが何かを買いきたいとき、自分の命を出して買いきたいものがありますか。日本では臓器移植は禁止されていますが、臓器移植が許されている国で、子供のために臓器移植をするお母さんがいるかも知りません。イエス様が私を悪魔の家族から神様の家族に買い戻すために自分の命を捨ててくださったのです。

黙示録 3:20,

見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。

イエス様を心に迎える人は、イエス様と一緒に聖霊様も心に入ってくださいなのです。

復習しましょう

(A) あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、クリスチャンの心には聖霊様がいてくださる

(B) 「あなたがたは、もはや自分自身のものではない」

クリスチャンの心には聖霊様がおられるのに、聖霊様を無視してほとんど自分の考えでやる。私たちはどうしても肉の欲望を満足させたいのです。そのために一生懸命努力します。御霊に満たされるように祈りましょう。

(C) あなたがたは代価を払って買い取られたのです。私はイエス様の命によって悪魔の家族から神様の家族に買い取られた。クリスチャンのうちには聖霊様がおられます。「**聖霊はあなたがたにすべての事を教え**」を暗唱することです。